

五管区水路通報第 3 8 号

(893項 - 921項)

平成 1 9 年 1 0 月 5 日

第五管区海上保安本部

=====

第 8 9 3 項	四国南岸	足摺岬南方(リマ海域)	射撃訓練
第 8 9 4 項	本州南岸	新宮港 至る 富岡港	曳航作業
第 8 9 5 項	本州南岸	勝浦湾、太地湾	定置網設置
第 8 9 6 項	本州南岸	檜野埼北東方	定置網設置
第 8 9 7 項	本州南岸	田辺港、第 2 区	突堤築造工事
第 8 9 8 項	紀伊水道	由良港	防波堤延長
第 8 9 9 項	紀伊水道	由良港	浮棧橋設置
第 9 0 0 項	大阪湾	深日港西方	標識灯設置
第 9 0 1 項	大阪湾	深日港	灯台光達距離変更
第 9 0 2 項	大阪湾	泉州港付近	水深減少
第 9 0 3 項	大阪湾	観測機器設置
第 9 0 4 項	大阪湾	泉州港南東方 至る 淡輪港	魚礁存在
第 9 0 5 項	大阪湾	泉州港南東方	潜堤存在
第 9 0 6 項	阪南港	第 2 区	水路測量
第 9 0 7 項	尼崎西宮芦屋港	第 2 区	ヨットレース
第 9 0 8 項	神戸港	第 5 区	消波ブロック撤去及び復旧作業
第 9 0 9 項	淡路島	由良港北西方	魚礁設置作業
第 9 1 0 項	淡路島	由良港北西方	魚礁設置
第 9 1 1 項	淡路島	由良港	浮棧橋撤去
第 9 1 2 項	淡路島南岸	灯台灯質等変更(予告)
第 9 1 3 項	東播磨港	灯台灯質等変更(予告)
第 9 1 4 項	播磨灘	室津湾南方、沖ノ唐荷島付近	魚礁設置作業
第 9 1 5 項	淡路島	湊港	消波ブロック移設
第 9 1 6 項	鳴門海峡	島田島西方	魚礁設置作業
第 9 1 7 項	紀伊水道	橘港北東方	水路測量
第 9 1 8 項	四国南岸	室戸岬北北東方	灯台灯質等変更
第 9 1 9 項	四国南岸	室津港付近	水路測量
第 9 2 0 項	四国南岸	足摺岬西南西方	浮魚礁設置作業
第 9 2 1 項	出版	水路図誌について

お知らせ 江崎船舶通行信号所の一部業務休止について

=====

本通報に使用している経度・緯度は世界測地系(WGS-84)に基づいています

=====

海図の改補(小改正)のお知らせ (海上保安庁水路通報第 3 9 号)
(9 月 2 8 日発行) 掲載分

今週は、五管区内の小改正通報はありません。

=====

五管区水路通報及び水路図誌に関する問い合わせ先

第五管区海上保安本部 海洋情報部 監理課 情報係

〒650-8551 神戸市中央区波止場町 1 番 1 号 TEL (078)391-6651(内線 2515、2516)

神戸第 2 地方合同庁舎(9階) FAX (078)332-6307(自動受信)

F A X による五管区水路通報提供サービス

(078)332-6307 最新号 [ポーリング受信式]

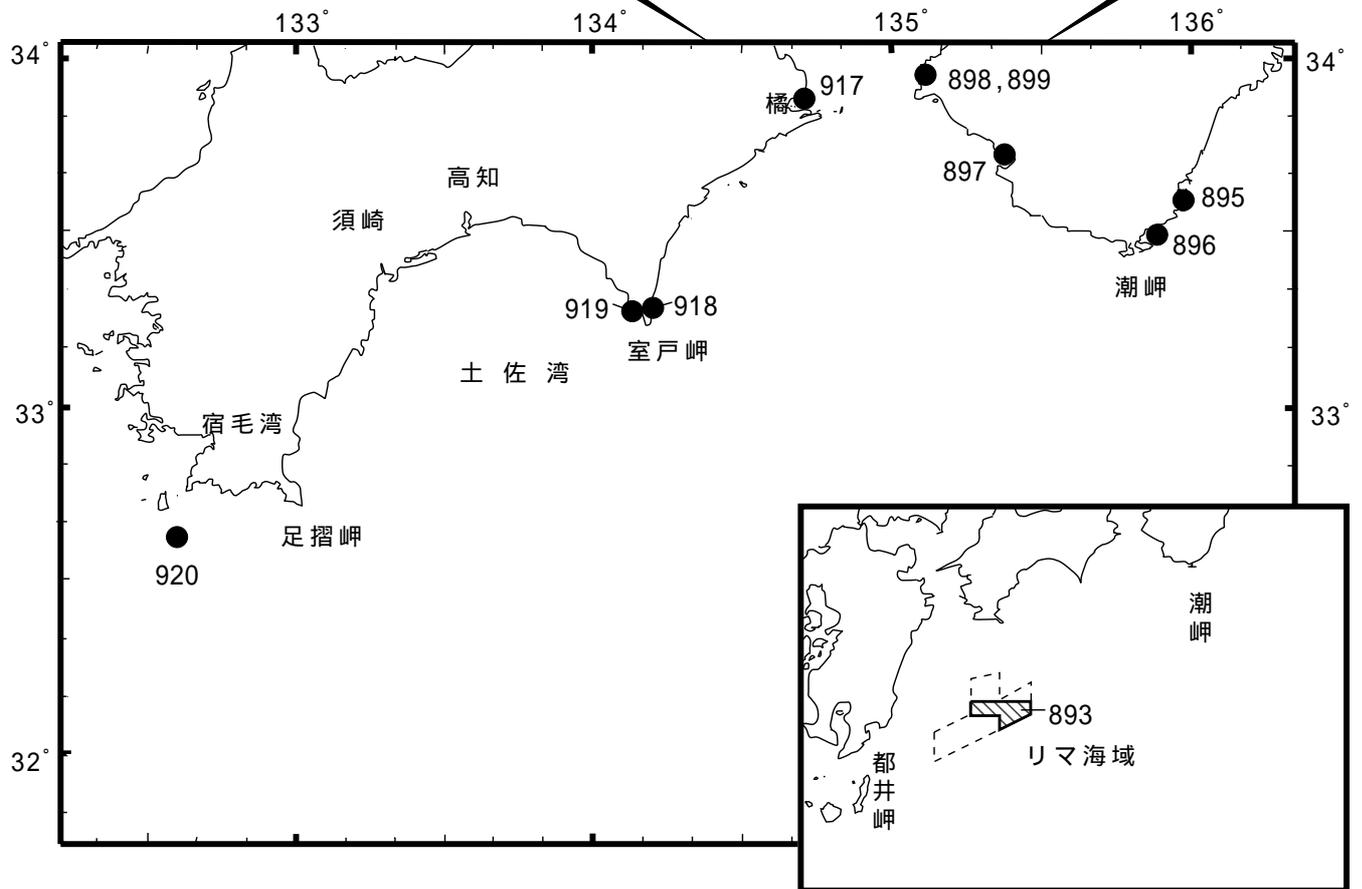
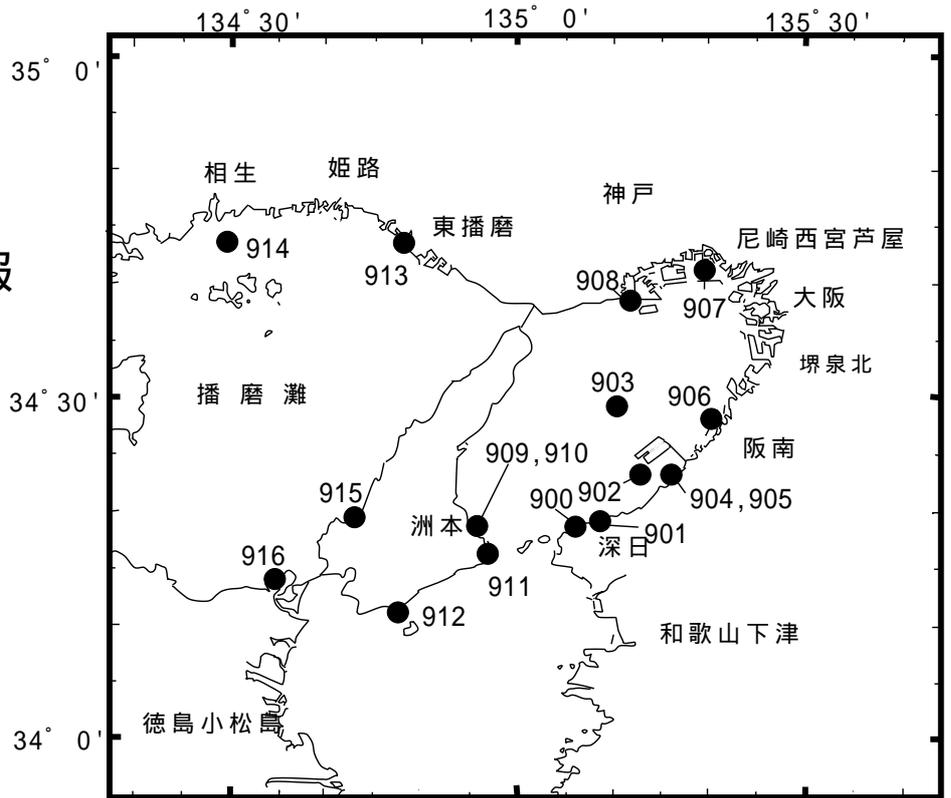
URL <http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN5/tuho/tuho2.htm>

=====

五管区水路通報

第38号

索引図



19年893項 四国南岸 - 足摺岬南方(リマ海域) 射撃訓練

自衛艦による水上及び対潜ロケット射撃訓練が実施される。

期間 平成19年10月18日(予備19日)の0600~1800

区域 6地点により囲まれる区域

- (1) 31-48-13N 133-29-51E
- (2) 31-42-13N 133-29-51E
- (3) 31-28-13N 132-59-51E
- (4) 31-36-13N 132-59-51E
- (5) 31-36-13N 132-37-51E
- (6) 31-48-13N 132-37-51E

海図 W157

出所 防衛省海上幕僚監部

19年894項 本州南岸 - 新宮港 至る 富岡港 曳航作業

下記経路を經由し、新宮港から富岡港間を往復する水バグ(袋状コンテナ)の曳航作業が実施される。

期間 平成19年10月16日~17日(往路:新宮港至る富岡港)

平成19年10月17日~18日(復路:富岡港至る新宮港)

経路 下記10地点を結ぶ線上付近

- (1) 33-40.2N 135-59.2E(新宮港)
- (2) 33-38.9N 136-01.5E
- (3) 33-34.0N 135-59.9E
- (4) 33-26.8N 135-53.7E
- (5) 33-24.7N 135-49.6E
- (6) 33-24.0N 135-44.6E(潮岬沖)
- (7) 33-32.0N 135-22.3E
- (8) 33-50.9N 135-00.5E(日ノ御崎西方)
- (9) 33-56.3N 134-57.3E
- (10) 33-55.5N 134-42.7E(富岡港)

備考 曳航長は約170m

水バグは、ほぼ水没した状態で曳航される

水バグ周辺に黄色標識灯及び黄色灯付浮標設置

海図 W77(JP共)

出所 五本部交通部



19年895項 本州南岸 - 勝浦湾、太地湾 定置網設置

灯明崎北東方に定置網が設置される。

期間 平成19年10月10日~20年6月20日

区域 下記4地点を結ぶ線により囲まれる区域

- (1) 33-35-57N 135-57-36E
- (2) 33-36-17N 135-58-17E
- (3) 33-35-56N 135-58-25E
- (4) 33-35-42N 135-57-42E

標識 上記区域内に設置箇所を示す黄色灯付浮標を5基設置

海図 W46

出所 串本海上保安署



19年896項 本州南岸 - 樫野崎北東方 定置網設置

森戸崎東方において定置網が設置される。

期間 平成19年10月10日~20年6月30日

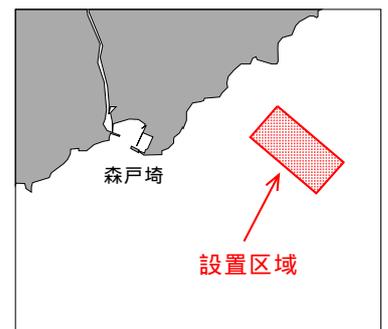
区域 4地点により囲まれる区域

- (1) 33-32-08N 135-53-36E
- (2) 33-31-45N 135-54-06E
- (3) 33-31-33N 135-53-53E
- (4) 33-31-56N 135-53-23E

標識 上記区域を黄色旗4本及び黄色灯付浮標4基で表示

海図 W99(串本港付近)

出所 串本海上保安署



19年897項 本州南岸 - 田辺港、第2区 突堤築造工事
 潜水作業を伴う突堤築造工事が実施されている。
 期間 平成19年10月13日までの日出～日没
 区域 33-43-40N 135-22-30E付近(付図参照)
 海図 W74
 出所 田辺港長



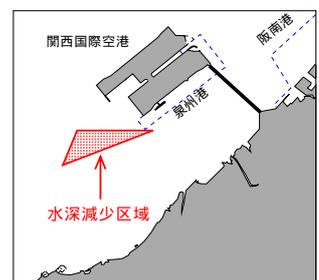
19年898項 紀伊水道 - 由良港 防波堤延長
 桜島岸壁東側の防波堤が延長されている。
 位置 下記3地点を結ぶ線上(幅5m)
 (1) 33-57-23.7N 135-06-34.7E
 (2) 33-57-23.7N 135-06-33.6E
 (3) 33-57-23.3N 135-06-33.2E(既設防波堤先端)
 備考 既設防波堤先端に設置されていた赤色標識灯は、(1)地点付近に移設された。
 海図 W97
 出所 和歌山海上保安部

19年899項 紀伊水道 - 由良港 浮棧橋設置
 海上自衛隊前面海域に浮棧橋が設置されている。
 位置 下記2地点を結ぶ線上(幅7.6m)
 (1) 33-57-29.4N 135-06-47.2E
 (2) 33-57-28.6N 135-06-47.5E
 海図 W97
 出所 和歌山海上保安部

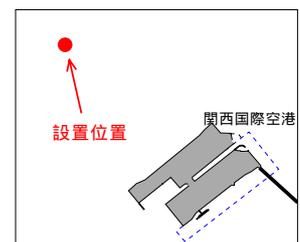
19年900項 大阪湾 - 深日港西方 標識灯設置
 明神埼付近の棧橋先端に黄色標識灯が1基設置された。
 位置 34-19-04N 135-05-50E付近
 海図 W1143
 出所 岸和田海上保安署

19年901項 大阪湾 - 深日港 灯台光達距離変更
 深日港東防波堤灯台(灯台表第1巻3509)(34-19.3N 135-08.5E)の光達距離が変更された。
 光達距離 新) 5.5海里
 旧) 8.5海里
 海図 W1398 - W1143 - W150A(JP共) - W150C(JP共) - W106(JP共)
 出所 五本部交通部

19年902項 大阪湾 - 泉州港付近 水深減少
 最近の測量によれば、関西国際空港南西方において水深が海図記載より約1m減少している。
 区域 3地点により囲まれる区域
 (1) 34-24-29N 135-14-01E
 (2) 34-23-16N 135-10-39E
 (3) 34-24-28N 135-11-09E
 海図 W1103(JP共) - W150A(JP共)
 出所 五本部海洋情報部



19年903項 大阪湾 観測機器設置
 五管区水路通報19年37号875項削除
 関西国際空港北西方に流速計が設置される。
 期間 平成19年10月10日～30日(予備日含む)
 位置 34-30.0N 135-10.0E付近(付図参照)
 備考 流速計を白赤白旗及び黄色灯付浮標で表示
 海図 W1103(JP共) - W150A(JP共)
 出所 五本部海洋情報部



19年904項 大阪湾 - 泉州港南東方 至る 淡輪港 魚礁存在

付図に示す区域に魚礁が存在する。

区域1 4地点により囲まれる区域(最浅部の水深約4.0m)

- (1) 34-23-57N 135-16-53E
- (2) 34-24-09N 135-16-34E
- (3) 34-24-32N 135-16-54E
- (4) 34-24-19N 135-17-16E

区域2 4地点により囲まれる区域(最浅部の水深約4.5m)

- (1) 34-23-07N 135-15-55E
- (2) 34-23-13N 135-15-40E
- (3) 34-23-28N 135-15-59E
- (4) 34-23-30N 135-16-21E

区域3 4地点により囲まれる区域(最浅部の水深約3.5m)

- (1) 34-22-48N 135-15-05E
- (2) 34-22-56N 135-15-01E
- (3) 34-23-13N 135-15-27E
- (4) 34-23-01N 135-15-37E

区域4 4地点により囲まれる区域(最浅部の水深約3.0m)

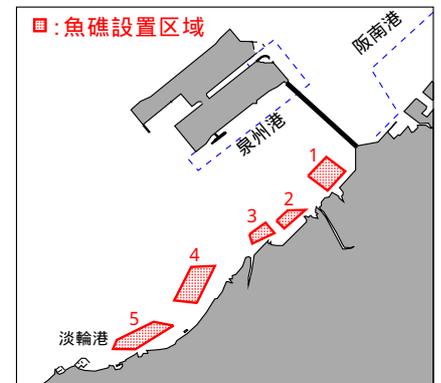
- (1) 34-21-37N 135-13-38E
- (2) 34-21-38N 135-13-01E
- (3) 34-22-23N 135-13-36E
- (4) 34-22-24N 135-14-22E

区域5 5地点により囲まれる区域(最浅部の水深約2.5m)

- (1) 34-20-35N 135-12-00E
- (2) 34-20-36N 135-11-28E
- (3) 34-20-51N 135-11-38E
- (4) 34-21-14N 135-12-35E
- (5) 34-21-10N 135-13-07E

海図 W1103(JP共) - W150A(JP共)

出所 五本部海洋情報部



19年905項 大阪湾 - 泉州港南東方 潜堤存在

付図に示す区域に潜堤が存在する。

区域1 2地点を結ぶ線上付近(最浅部の水深約3.0m)

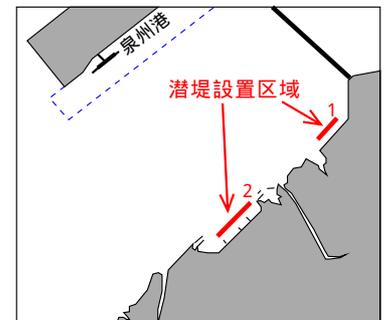
- (1) 34-24-28.0N 135-17-26.9E
- (2) 34-24-09.1N 135-17-07.1E

区域2 2地点を結ぶ線上付近(最浅部の水深約3.0m)

- (1) 34-23-24.1N 135-16-16.6E
- (2) 34-22-59.6N 135-15-48.9E

海図 W1103(JP共) - W150A(JP共)

出所 五本部海洋情報部



19年906項 阪南港 - 第2区 水路測量

五管区水路通報19年34号783項削除

水路測量が期間を変更して実施されている。

期間 平成19年10月26日までのうち4日間

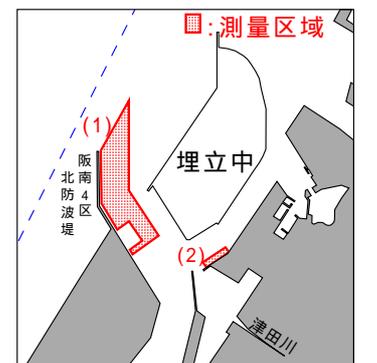
区域 下記各位置付近(付図参照)

- (1) 34-28-24N 135-20-30E
- (2) 34-27-49N 135-21-18E

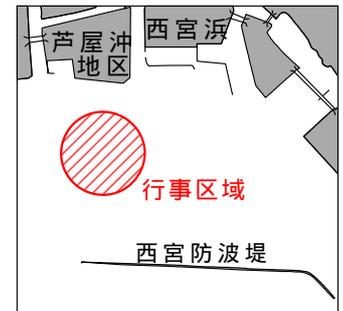
標識 測量船は白紅白の燕尾旗を掲揚

海図 W1141(JP共)

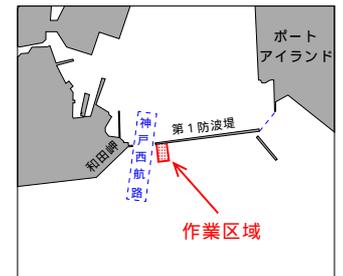
出所 五本部海洋情報部



19年907項 尼崎西宮芦屋港 - 第2区 ヨットレース
 西宮防波堤北方においてヨットレースが実施される。
 期 間 平成19年10月20日の1030～1600
 区 域 34-41-39N 135-19-03Eを中心とする半径700mの円内
 備 考 区域内にコースを示す浮標を4基設置
 海 図 W1107(JP共) - W101A(JP共)
 出 所 尼崎西宮芦屋港長



19年908項 神戸港 - 第5区 消波ブロック撤去及び復旧作業
 第1防波堤南側において起重機船による消波ブロックの撤去及び復旧作業が実施される。
 期 間 平成19年10月11日～15日(予備16日～18日)の日出～日没
 区 域 34-39-08N 135-11-28E付近(付図参照)
 標 識 起重機船のアンカーワイヤーの水深6mの位置に橙色浮標を設置
 海 図 W101A(JP共) - W101B(JP共)
 出 所 神戸港長



19年909項 淡路島 - 由良港北西方 魚礁設置作業
 内田地先において魚礁設置作業が実施される。
 期 間 平成19年10月8日～20日(予備日含む)
 区 域 34-18.6N 134-55.8E付近
 沈設物 自然石1,850立方メートル
 海 図 W1143
 出 所 五本部海洋情報部

19年910項 淡路島 - 由良港北西方 魚礁設置
 内田地先に魚礁が設置された。
 位 置 34-18.5N 134-55.6E付近
 沈設物 自然石1,350立方メートル
 海 図 W1143
 出 所 五本部海洋情報部

19年911項 淡路島 - 由良港 浮棧橋撤去
 今川口南西方の浮棧橋は撤去されている。
 位 置 34-16-31N 134-57-13E付近
 海 図 W1149(由良港)
 出 所 神戸海上保安部

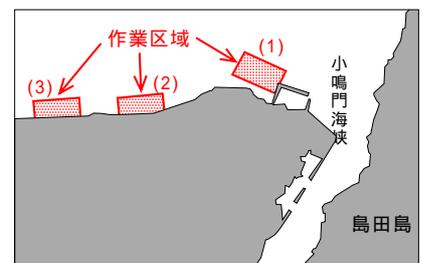
19年912項 淡路島南岸 灯台灯質等変更(予告)
 瀬港西防波堤灯台(灯台表第1巻3463.3)(34-11.8N 134-47.8E)の灯質等が変更される。
 灯 質 新) 等明暗緑光 明3秒暗3秒
 旧) 連成不動単閃緑光 毎3秒に1閃光
 光達距離 新) 4.0海里
 旧) 閃光 7.5海里 不動光 3.5海里
 高 さ 新) 14m
 旧) 13m
 予定日 平成19年10月15日
 海 図 W150C(JP共) - W106(JP共) - W77(JP共) - W100A
 出 所 五本部交通部

19年913項 東播磨港 灯台灯質等変更(予告)
 東播磨港高砂西防波堤灯台(灯台表第1巻3847)(34-43.8N 134-47.8E)の灯質及び光達距離が変更される。
 灯質 新) 群閃緑光 毎6秒に2閃光
 旧) 単明暗緑光 明6秒暗2秒
 光達距離 新) 5.0海里
 旧) 8.5海里
 予定日 平成19年10月中旬
 海図 W107 - W1113 - W150B - W106(JP共)
 出所 五本部交通部

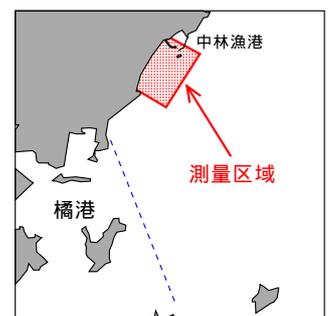
19年914項 播磨灘 - 室津湾南方、沖ノ唐荷島付近 魚礁設置作業
 沖ノ唐荷島付近において潜水作業を伴う魚礁設置作業が実施される。
 期間 平成19年10月15日～11月10日
 位置 34-44.3N 134-29.7E付近
 沈設物 自然石1,540立方メートル
 海図 W1113
 出所 五本部海洋情報部

19年915項 淡路島 - 湊港 消波ブロック移設
 北防波堤北側において消波ブロックが移設された。
 区域1 下記2地点を結ぶ線上(幅20m)(消波ブロック撤去区域)
 (1) 34-20-00.2N 134-43-40.3E
 (2) 34-19-59.3N 134-43-39.8E
 区域2 下記2地点を結ぶ線上(幅20m)(消波ブロック据付区域)
 (1) 34-19-59.6N 134-43-42.6E
 (2) 34-19-58.8N 134-43-42.1E(既設防波堤先端)
 海図 W1442
 出所 神戸海上保安部

19年916項 鳴門海峡 - 島田島西方 魚礁設置作業
 五管区水路通報19年34号801項削除
 小鳴門海峡西方において魚礁設置作業が実施されている。
 1 期間 平成19年11月26日までの日出～日没
 区域 下記各位置付近(付図参照)
 (1) 34-14-25N 134-35-11E
 (2) 34-14-21N 134-34-46E
 2 期間 平成19年10月31日までの日出～日没
 区域 下記位置付近(付図参照)
 (3) 34-14-18N 134-34-28E
 沈設物 自然石約16,000立方メートル
 海図 W112(JP共)
 出所 徳島海上保安部



19年917項 紀伊水道 - 橘港北東方 水路測量
 中林漁港付近において水路測量が実施される。
 期間 平成19年10月15日～27日のうち1日
 区域 33-53-49N 134-41-23E付近(付図参照)
 標識 作業船は白紅白の燕尾旗を掲揚
 海図 W1104 - W150C(JP共)
 出所 五本部海洋情報部



19年918項 四国南岸 - 室戸岬北北東方 灯台灯質等変更
 三津港北防波堤灯台(灯台表第1巻3026)(33-17.6N 134-11.3E)の灯質等が変更された。
 灯質 新) 単閃赤光 毎6秒に1閃光
 旧) 連成不動単閃赤光 毎6秒に1閃光
 光達距離 新) 3.5海里
 旧) 閃光 7.5海里 不動光 3.5海里
 海図 W77(JP共) - W108
 出所 五本部交通部

19年919項 四国南岸 - 室津港付近 水路測量
 行当埼東方において水路測量が実施される。
 期間 平成19年10月15日～11月14日のうち5日間
 区域 33-17.8N 134-07.9E
 標識 測量船は白紅白の燕尾旗を掲揚
 海図 W77(JP共) - W108
 出所 五本部海洋情報部

19年920項 四国南岸 - 足摺岬西南西方 浮魚礁設置作業
 沖ノ島南方において起重機船による浮魚礁設置作業が実施される。
 期間 平成19年10月8日～20日の日出～日没
 区域 32-37.5N 132-34.9E付近
 海図 W108 - W1220
 出所 宿毛海上保安署

19年921項 水路図誌について

1	海図新刊					
	番号	図名	縮尺1:	刊行年月	図積	価格(税込)
	JP1220	Ashizuri Misaki to Miyazaki Ko	200,000	2007-9	全	3,360円
2	海図改版					
	番号	図名	縮尺1:	刊行年月	図積	価格(税込)
	W134B	姫路港西部	10,000	2007-9	全	3,360円
	W1220	足摺岬至宮崎港	200,000	2007-9	全	3,360円
	備考	上記改版に伴いW134B(2001年2月刊行)、W1220(2002年11月刊行)は廃版とする。				
3	特殊書誌新刊					
	番号	書誌名		刊行年月		価格(税込)
	782	平成20年 潮汐表 第2巻		2007-9		2,625円
出所	海上保安庁水路通報19年39号(19.9.28)					

お知らせ 江崎船舶通航信号所の一部業務休止について

江崎船舶通航信号所（大阪湾海上交通センター）は、レーダー空中線保守作業のため、下記の期間、レーダー映像に基づく情報提供業務が行えませんので明石海峡付近を航行する船舶は注意して下さい。

- 期 間 平成19年10月14日(予備21日)の1000～1200
区 域 付図に示す区域
備 考 明石海峡を通過する船舶は、通常的位置通報に加えて明石海峡航路中央第3号灯浮標通過時においても位置通報を行うようお願いいたします。

